

ファイナンシャル・プランナーって何をするの？（企業系）

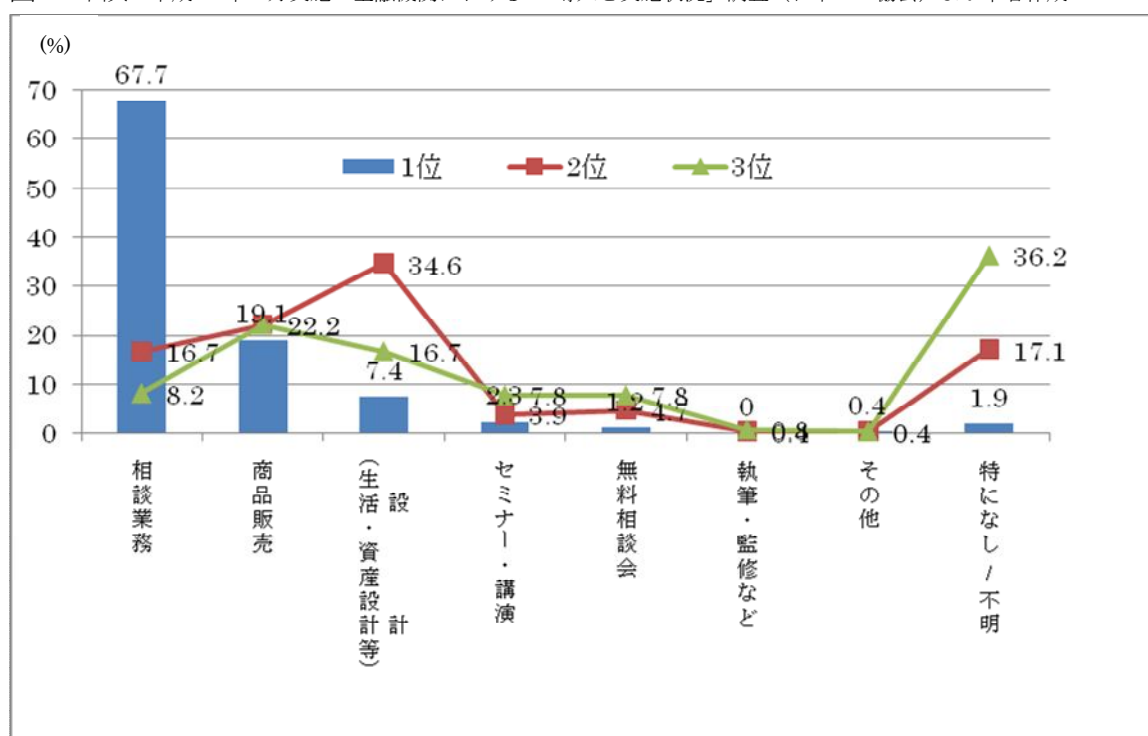
ファイナンシャル・プランナー 永野 智子

ファイナンシャル・プランナー(FP)はお金に関する専門家であり、独立系、金融機関系、一般企業系の3つに分類されることを前回お話いたしました。今回は金融機関系、一般企業系のFPについてご紹介します。

➤ 金融機関

金融機関といえば、銀行や信用金庫、保険会社や証券会社などが挙げられます。それら金融機関における主なFP業務は図1のとおり、相談業務、商品（株式、投資信託、保険など）販売です。例えば、銀行には通常の預金取り扱い窓口の他に、投資信託や保険などの販売窓口、資産運用や住宅ローンなどの相談窓口があり、それぞれの窓口における顧客対応においてFP有資格者が担当することが多いようです。所属先は営業部門から管理部門に至るまで幅広い分野に渡り、特に営業部や人事部ではFP資格が義務付けられている金融機関もあるようです。

図1 出典：平成18年9月実施「金融機関におけるFP導入と実施状況」調査（日本FP協会）より筆者作成



また最近では、ライフプラン相談窓口を設けている銀行が増えてきています。投資信託や保険、住宅ローンなどの金融商品を購入するかもしれない潜在顧客の獲得と繋ぎとめのために、口座を開設しているお客様を対象にサービスを提供しています。お客様とライフプランの設計をしながら、借入れ需要の把握とイベントが発生する時期を見計らって各種ローンなどの金融商品のご案内を可能にすべく、情報管理を行っているようです。保険会社も同様に、新規顧客の開拓だけにとどまらず、既存顧客に対しても定期的にライフプラ

ン相談に乗ることにより、顧客一人一人のライフステージに見合った保険を提供していません。

➤ 一般企業

一般企業においては、まだまだ FP 業務自体が少ないのが現状です。一般企業系 FP の多くは、社内外における教育やセミナー、社員向け個別相談等の業務をこなしながら、一般事務なども行っているのが特徴です。

また、一般企業とは少し異なりますが、W資格の一つとして FP 資格を取得している方々がいます。社労士や税理士、司法書士などの士業をされている方々です。

一般的に、それぞれの士業の業務内容を詳細に理解している人は少なく、実際に仕事をしていると専門外のことを質問、相談されることが頻繁にあります。そこで、詳しく理解しておく必要はないが、一般の人より知っていたほうが本業にも役に立つという理由で、金融や保険、不動産、相続、税金など幅広い知識を必要とする FP 資格を取得しています。

図2 FP以外の保有資格

順位	資格名	%	順位	資格名	%
1	生命保険募集人	39.4	5	DCプランナー	6.1
2	証券外務員	34.0	6	社会保険労務士	4.5
3	損害保険代理店	23.8	7	税理士	3.8
4	宅地建物取引主任	21.2	8	行政書士	3.8

出典：「平成 21 年度ファイナンシャル・プランナー実態調査」（日本FP協会）より筆者作成

◆FP 資格を取得することの意義

日本FP協会が実施した「平成 21 年度ファイナンシャル・プランナー実態調査」によると、FP 資格の取得目的は、自己啓発や仕事で必要なためという理由が首位を占めました。また、同協会が平成 18 年 9 月に実施した「金融機関における FP 導入と実施状況」調査によると、回答のあった金融機関の 6 割以上の企業で FP 資格取得を奨励しており、中でも 2 級ファイナンシャル・プランニング技能士がトップに挙げられています。

図3 FP 資格取得に関する 3 大メリット

1	FP 資格取得と顧客サービスの向上の相関
2	FP 資格取得と業績のアップの相関
3	顧客の信頼獲得

出典：平成 18 年 9 月実施「金融機関における FP 導入と実施状況」調査（日本FP協会）より筆者作成

今回は「業務の幅が広がった」、「他の資格とのWライセンス効果の付加を可能にした」など主に仕事における FP 資格についてお話してきましたが、FP 知識は仕事だけの活用にとどまるものではありません。FP 資格の取得により、家計改善や資産運用、老後の生活関連など、自分自信のライフプランにも知識を活用でき、FP 資格保有者から満足の声が多くあがっています。

昨今は年金問題や少子高齢化により国や地方自治体におんぶにだっこの 100%依存はできない時代に突入しています。あらゆる知識はあるに越したことはありません。このようなご時世にこそ、FP 資格取得で培ったライフプランニングの考え方やタックスプランニング、リタイアメントプランニングなどの知識を自分自身の生活にも活用し、あらゆるリスク回避に活用していきたいものです。